

【KT-report 03】 私が役員時の主要活動（全体総括）

2015（H27）年度と、2016（H28）年度の1期2年間の本会執行体制は、約500世帯（持ち家300+世帯、借家・アパート200+戸）の会員を擁し、柴田■■■■さんが会長の任に就いた。私は執行役員6名中の一角（副会長兼総務部長）を務め、その6名は以下図－1の写真のとおりであった。

森■■■■さん
（防犯防災部長）
21組

岩城■■■■さん
（福祉部長）
10組

長岡■■■■さん
（環境衛生部長）
15組

大沼 香
（副会長兼
総務部長）
8組



柴田■■■■さん
（副会長兼
会計部長）
18組

柴田■■■■さん
（町内会長）
14組

図－1

その他に、その2年に亘る監事（監査役）を担ってくれたのは、次の2名であった。

遠 藤■■■■さん（2組）

伊 藤■■■■さん（13組）

.....

柴田会長指揮の下、執行役員6名、ならびに監事2名は一丸となって改善・改革に取り組んで来た。加えて、後記7ページに記載した組織構図に係り、隣組長、助成金支給団体、独立団体、行政委嘱関係委員等の協力のもと、全会員の理解と協力を賜り無事終えたことに篤く感謝している。

その任期期間中に取り組んだ主要活動、成果を挙げた実績について特徴的なものを記録に書き留めていたので次ページ以降に掲載する。“従来にはなかった、従来はなされて来なかった真ったく新しいもの（活動）”だけを列挙した。それらに係る取材、事務等の実務活動は役目柄、私が事務局を担当したが、三役の柴田■■■■会長および柴田■■■■副会長とは「報告・連絡・相談＝報連相」を徹底し、中間においてはメモ（書面）を以て進捗状況を報告し、会長からは必要な指示を受け、副会長からは具体的な改善示唆を貰い、最終段階の内容は事前に承諾を得て、共有化を図ってから公開したものである。また、必要に応じ

て、上桜田公民館および芸工大前集会所に集合し、幾度となく共同作業を実施した。敢えて付記するが、柴田会長は町内会費を使った飲食や小中学校からの招待などの費用支出についてはとても抑制的であった。

また、三部長からは、その任に相応しい力を発揮して貰った。さらに、監事の両氏からは、それぞれの現役時代に培った専門的分野の経験を活かしつつ大所高所からの見識を以て適切なアドバイスを頂いた。

私自身の責務・任務に係ることを振り返ると、まだまだ不十分、もっと為すべきことが沢山あったと反省しているが、その時の2年間の柴田体制下の執行・活動結果は、従前踏襲に甘んじることなく変革を齎したという大いなる自負心はある。

=====

《 実 施 結 果 》

1. 年会費等の改定

図(表)－2のとおりに**会員の負担軽減を図るべく年会費の引下げを行った、原資確保の一つとして執行役員の手当引き下げを行った。**（しかし、後を引き継いだ執行部は執行役員の手当てを平成27年度と同額に復帰させてしまったのは残念である。）

	項 目	平成 27 年度	平成 28 年度
a. 年会費の削減	持ち家戸建	7, 0 0 0 円	6, 5 0 0 円
	借家・アパート	3, 5 0 0 円	3, 2 5 0 円
b. 執行役員 手当の削減	町内会長	8 0, 0 0 0 円	7 5, 0 0 0 円
	副会長（2 名）	5 0, 0 0 0 円	4 5, 0 0 0 円
	部長（3 名）	3 0, 0 0 0 円	2 5, 0 0 0 円
図(表)－2			

2. 慶弔費の配分調整

図(表)－3のとおり。

	平成 27 年度	平成 28 年度	事 由
弔 費	10[千円/人]	5 [千円/人]	・高齢化社会進展の中で弔費の増加が見込まれることから半額にする。 ・一方で、子育て支援の観点から赤ちゃん誕生時の祝い金を創設する。
慶 費	――	5 [千円/人]	
敬老お祝い	70 歳以上	75 歳以上	・長寿社会を踏まえ、一般敬老お祝いの対象年齢を引き上げる。 ・一方で、高齢单身生活の労苦に感謝の意を表する。
80 歳以上 単身者	――	予算見合いの 現物支給	
図(表)－3			

3. 運営体制構図等の作成

①組織運営体制概要図、②隣組み受け持ち区範囲、隣組単位の会員数（持ち家＋アパート）、その他の回覧板数一覧表、緊急時連絡体制網を作成した。①は7ページ（図－8）に、②は8ページ（図－9）に掲載したが、これは、会員にとっては必須の図書であり、別記する上桜田公民館内の情報共有ファイリング書庫に掲示した。

なお、①は、次の広報（情報）資料を活用し広報・周知した。

- ・「上桜田町内会報 平成 27 年 9 月 1 日 No. 1 (創刊号)」
- ・「上桜田町内会報 平成 28 年 6 月 1 日 No. 4」
- ・平成 28 年度 上桜田町内会通常総会及び上桜田防災会通常総会の総会資料

また、②は、次の広報（情報）資料を活用し広報・周知した。

- ・「上桜田町内会報 平成 28 年元旦 No. 2」
- ・「上桜田町内会報 平成 28 年 6 月 1 日 No. 4 (持ち区変更)」
- ・平成 27 年度 上桜田町内会通常総会及び上桜田防災会通常総会の総会資料
- ・平成 28 年度 上桜田町内会通常総会及び上桜田防災会通常総会の総会資料

4. 設備関係

(1) 防災庫の設置

上桜田公民館内に防災・防犯用品の収納庫を設置した。(平成 27 年 11 月完成)

(2) 上桜田公民館内女性用トイレ (1 基) の洋式化を図った。(平成 28 年 7 月完成)

5. 広報活動、情報開示・情報共有

以下の (2) (3) の回覧については、従来の一般的な総会の案内という事務的なものではなく、町内会の諸行事の活動状況、あるいは、地域住民（殆どは本会員）の動向などに係る情報提供、情報共有の観点を強く意識したものである。

(1) 情報共有ファイリング書庫の設置

上桜田公民館の防災庫設置に伴い撤去した下駄箱を活用し、炊事場入口右手に設置した。重要書類の一部、下記の本会会報「かみさくらだ」、本会発信の行事・情報の回覧などを綴じた。

(2) 会報「かみさくらだ」の発刊 (6 件) / 図(表)－4

柴田会長の発案である、運営の基本に係る事柄を中心に運営情報を掲載し回覧した。各号の主要内容 (項目) は図(表)－4 のとおり

年 度	通し番号	発行日付	主 な 内 容
27 年度	No. 1 (創刊号)	平成 27 年 9 月 1 日	会長の発刊に寄せての挨拶、新組織体制（各部長挨拶・執行役員顔写真掲載、体制図）など
	No. 2	平成 28 年元旦	会員の活躍の状況、隣組み持ち区範囲図など
28 年度	No. 3	平成 28 年 5 月 1 日	通常総会、上桜田消防団の紹介など
	No. 4	平成 28 年 6 月 1 日	隣組長以上役員 29 名の氏名を紹介など
	No. 5	平成 28 年 12 月 1 日	介護予防の集い、民生委員・児童委員の紹介など
	No. 6	平成 29 年 3 月 31 日	柴田会長退任の挨拶、過去 2 年間の取り組み状況、民生委員・児童委員の受持ち区域など
図(表)－4			

(3) 当会発信の行事・情報の一般回覧 (13 件)

図(表)－5 のとおり、上記会報を補完するものや、それ以外の行事などの情報を回覧した。

年 度	通し番号	発行日付	主な内容
27 年度	①	平成 27 年 10 月 1 日	第 1 回防災（初期消火）訓練
	②	平成 27 年 11 月 1 日	防災用品収納庫の設置
	③	平成 27 年 11 月 1 日	里山さわやかロード「林道上桜田線」の整備・作業
	④	平成 27 年 12 月 1 日	上桜田公民館の掲示物の更新による写真等の募集
	⑤	平成 28 年 2 月 15 日	上桜田に生まれた地酒
28 年度	⑥	平成 28 年 5 月 15 日	（上桜田）月山神社例大祭、三桜田堰上げ作業
	⑦	平成 28 年 8 月 1 日	（上桜田）月山神社境内の安全対策
	⑧	平成 28 年 8 月 1 日	上桜田公民館の女性用トイレ（1 基）の洋式化
	⑨	平成 28 年 10 月 1 日	さる・サル（猿）の出没情報
	⑩	平成 28 年 10 月 1 日	地元消防団が大活躍した紹介
	⑪	平成 28 年 10 月 1 日	町内会から支給の敬老お祝い紅白饅頭のこと
	⑫	平成 28 年 10 月 1 日	第 2 回防災（避難）訓練、「町内会の情報連絡網（緊急時連絡体制）」
	⑬	平成 29 年 2 月 1 日	「(公式) 輪投げセットの購入

図(表)－ 5

（４）吾が故郷は上桜田地区の寺社シリーズの回覧

図(表)－**6**のとおり、長い歴史を経て地元根差して来た寺社を取り上げ、A 3 様式両面に記述し、10 回に渡り回覧した。

年 度	通し番号	対称の寺社	発行日付
平成 27 年度	①	全体説明	平成 28 年 1 月 15 日
	②	上桜田月山神社（1）	〃 〃
	③	上桜田月山神社（2）	〃 2 月 15 日
	④	太子殿	〃 3 月 15 日
平成 28 年度	⑤	山の神社	〃 4 月 1 日
	⑥	地藏堂	〃 5 月 15 日
	⑦	熊野神社	〃 6 月 15 日
	⑧	八幡社	〃 7 月 15 日
	⑨	耕源寺（1）	〃 8 月 15 日
	⑩	耕源寺（2）	〃 9 月 15 日

図(表)－ 6

5. 助成金支給団体懇談会

27 年 1 月（2 回に分けて）と 28 年 5 月に、助成金支給 4 団体の役員といきいきサロン運営者（福祉部長&福祉協力員）と三役の意見交換会を行った。

6. 備品関係

上桜田公民館および芸工大前集会所に備え付けられている備品の管理台帳を整備（リスト化、ネーム貼付）した。

7. 重要書類の目録化

永久保存すべきと判断した重要書類を整理し、目録化（リスト化）を図り金庫内に保管した。
同目録（リスト）を9ページ以降に記載した。

8. 会計処理のさらなる適正化

遠藤■■■■監事の提案を踏まえて、図-7に記載のとおり、出納の都度支出件名毎に領収書・レシートに
会長・会計部長・総務部長・監事の押印をルール化し、平成28年度分から実施した。2020(令和2年)
においてもこの取り組みが継続されているとのことですから大変良かったと思っている。

上桜田町内会

[発行年月日] 28年3月28日 (月)

承認	確認	起案者		
科目	町内会長	副会長(総務)	副会長(会計)	監事
保険費				

保 険 料 領 収 証

保険契約者 上桜田町内会
会長 柴田■■■■様

領収証番号 ■■■■
証券番号 ■■■■

保険の種別	自動車	火災	傷害	所得	賠償	労働	労災	信託	建設	機械	組立	積立	積立	積立	運送	貨物	船舶	その他
(○印)																		

保険始期 (変更開始日) 平成 28年 4月 1日から

分割払 (回数) 年度 回目 団体扱 月分

保険の対象 申込書または契約内容変更依頼書 (記載のとおり)

備考

保険料 百万 7 千 437 20 円

※以下の場合この領収証は無効です。
●保険契約者・保険料・領収日を訂正したもの。
●保険契約者・保険料・領収日が複写でなく直接記入されているもの。

振込入金 (領収証発行日 平成 年 月 日)

上記保険料を領収いたしました。
共同保険幹事会社

東京都新宿区西新宿1-26-1
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

領収日 平成 28年 3月 26日

〒994-0049 天童市南町3丁目14-5
TEL: 023-616-6088 FAX: 023-652-1652

印紙税申告納付につき新宿税務署承認済

内 訳

・自治会活動保険

図-7

9. 上桜田公民館内の長押掲示物の更新

会員の多彩なカルチャー面の取り組みを紹介するために写真・墨書等を**募集**し掲示を図った。

(事前回覧により趣旨を周知、募集を図り、取り外したものは廃棄せず公民館内に保管している。)

10. 月山神社関係

(1) 例大祭対応

細部は【KT-report 10/2】に記載した。

従来はお花代（多くの方の寄付・浄財）の全額は子供会の収入としていたが、一部を町内会に組み入れることとした。それとの対応で、本会役員（執行役員＋隣組長）も神輿渡御に随行・協力することにした。

(2) 平成 28 年 6 月、宗教法人月山神社責任役員と三役で懇談会を実施した。

(3) 同神社境内の安全対策として区画ロープを張った。

11. 引継ぎについて

平成 29 年（2017）年 3 月 8 日（水）、上桜田公民館において、新旧執行三役が引継ぎの打合せを行い、懸案事項ならびに規約・細則の改正案について、文書を以て説明し完了した。

【 総 合 所 見 】

- 柴田■■■■会長以下の本会執行体制において、三役の一角（総務担当）に就いた私の 2 年間を振り返るに、改革を強く意識し「見える化・可視化」に特段の注力を払い、全力投球を以って精一杯取り組んで来たつもりだ。しかし、まだまだ努力が足りない！ 浅学菲才をまざまざと感じた。反省点や、やり残した課題が沢山あった。それらは後世が一つ一つずつ解決くれるだろうと期待している。

人間界は、「分別知（自我で切り取る部分カットの見方）」の対抗で発展して来た、他方、それ故に賛否両論の渦巻く敵味方に 2 分化し、何か現状を改革しようと動くと必ず抵抗するものが表れる、作用反作用の物理の世界も宜しくそのとおりを経験した。私自身の愚痴だが、某ねいじん（マンキタゲ 佞奸根性）達から陰に陽に影口を叩かれて、いやがらせを受け、反抗を食らったという印象が残っている。私の取り組みは社会では改革に値せず、取るに足らないものだ、がしかし、それが「おもしろくない」という感情を抱かせたようだ、よほど低レベルなのかもしれない。

- 三つの懸案事項

重要事項としては、本来、個人の自由意思に基づく支出が強制一括徴収している問題に気付いた。

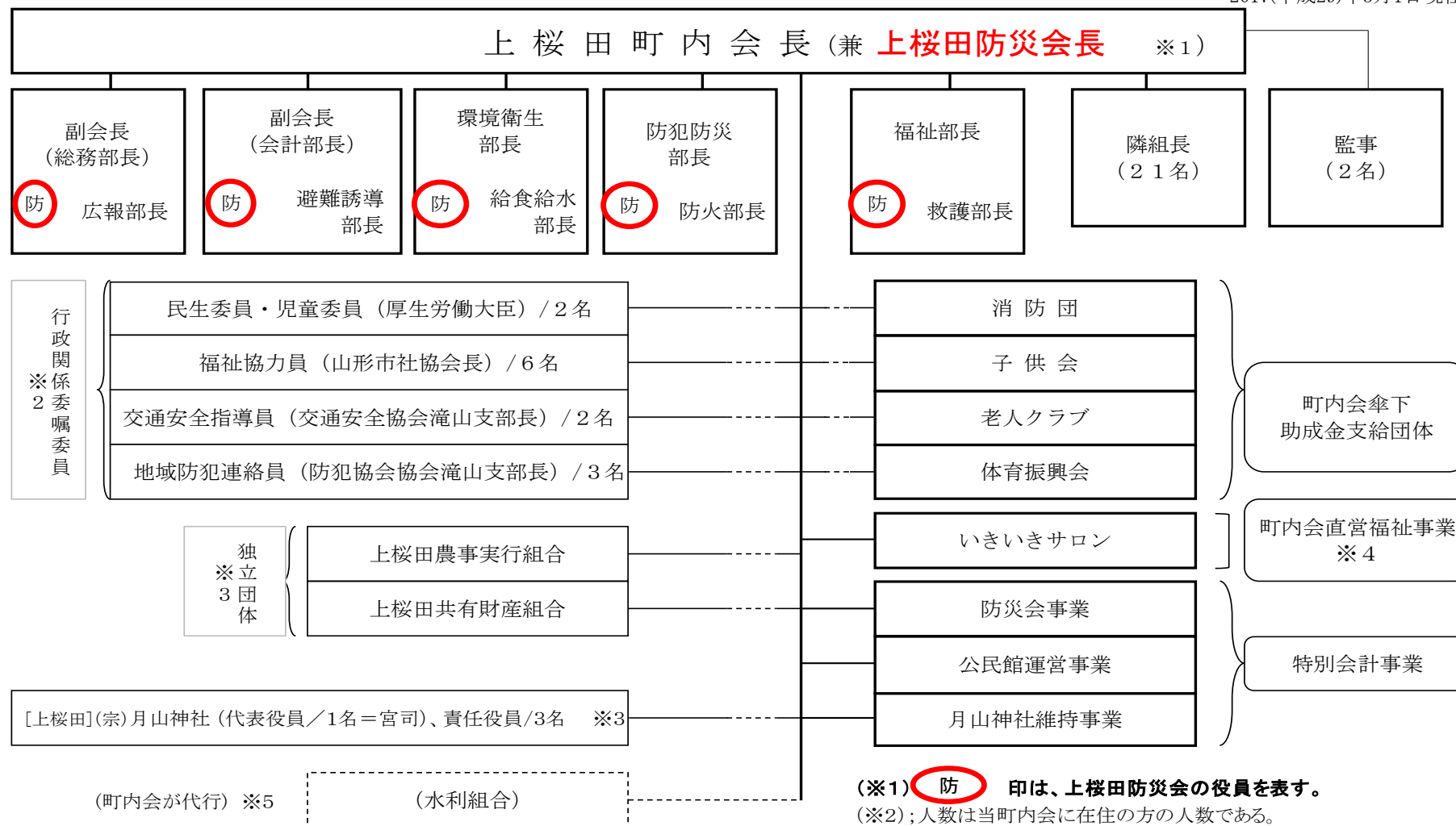
一つ目は滝山地区町内会連合会への支出・使途、二つ目は「宗教法人月山神社」への支出・使途である。三つ目は、上桜田公民館の金庫他に膨大な古文書があることから、これを東北芸術工科大学の協力を得て、現代語・口語体に変換し保存すればよいのではないかと考える。

私の 2 年間の執行役員を経験して、「本会に係り、会員に秘密にしておかなければならないもの・ことは、世帯届を除き、何一つとしてないことが改めて分かった。したがって、執行役員の一部だけが知っていて、会員に知らしむことなくして誇れるもの・ことは、何一つとしてない。」^{N o n}**ということを強調して置きたい。**

上桜田町内会の運営（活動）に係わる組織体制の概要図

平成28年度総会資料添付

2017(平成29)年3月1日現在



<注>町内会通常活動において、町内会長の直接指揮関係を伴わない場合は、直結しない表示とした。

図-8

(※1) (防) 印は、上桜田防災会の役員を表す。

(※2);人数は当町内会に在住の方の人数である。

(※3)独立団体であるが、町内会活動と強い連携関係にあることから記載した。

(※4)町内会直営であるが、総合福祉事業である事から抽出記載

(※5)正式な組織は町内会には無いが、水利組合事業同等の役割を町内会が果たしている事から点線枠で表示した。

上 桜 田 町 内 会 隣 組 み 持 ち 区 範 囲 図

- （注 1）線は、土地の境界線ではありません。隣組を構成する家を概括的に囲こんだものです。
- （注 2）全ての建造物を網羅し表示したものではない事から、囲みが少しずれている場合があるかもしれないのでご了承ください。



（※）（株）ゼンリン山形営業所より購入したものの抜粋です。より大きくするために縦長に拡大している。

上桜田町内会 金庫内保管の書類目録

平成 29 年 3 月 20 日

現 在

項 目	管理番号	内 容・備 考
上 段 の 棚		
書類の目録	# 1	上桜田町内会 金庫内保管の書類目録（本書）
総会資料	# 2	総会議事録、総会資料(断片的に欠落あり)
役員名簿	# 3	昭和拾七(17)年四月作成の「役員名簿」
		(この間のものはなし)
		平成 27 年度上桜田町内会役員名簿
		平成 28 年度上桜田町内会役員名簿
規約	# 4	上桜田町内会規約 マニュアル・手引き等（暫定版）
定例役員会資料	# 5	平成 27・28 年度 毎月末開催の定例役員会資料（報告と予定）
上桜田公民館 敷地関係	# 6	上桜田共有財産組合との上桜田公民館敷地賃貸借契約書 ・名義変更(更新)手続き用紙在中
	# 7	上桜田向公民館敷地の登記簿謄本、土地台帳
		上桜田向公民館敷地に関する「土地対等交換契約書」
		上桜田向公民館敷地に関する「佐藤文男氏との土地賃貸借契約書」
公民館の登記簿	# 8	上桜田公民館・芸工大前集会所の全部事項証明書／平成 27 年
公民館建築確認	# 9	上桜田公民館の建築物確認台帳記載の証明書入手／平成 27 年
地縁団体関係	# 10	地縁団体設立についてのお願い(全町内会員宛て)／平成 18 年
		上桜田町内会の認可地縁団体(台帳の写)について／平成 27 年
		認可地縁団体「上桜田町内会」の告示事項変更届出書の提出について／平成 28 年
上桜田防災会	# 11	上桜田公民館防災用品収納庫設置工事／平成 27 年
		(現有) 防災用品一覧 防災会組織の見直し検討素案
公民館トイレ工事	# 12	上桜田公民館女子トイレ様式化工事／平成 28 年
集会所トイレ工事	# 13	芸工大前集会所の男子小便器部品交換工事／平成 28 年
会報・回覧 (平成 27・ 28 年度)	# 14	会報「かみさくらだ」No 1～No 6)
		一般情報回覧 No 1～No 12
		福祉関係「いきいきサロン」 No 1～No 25
		当地区の寺社シリーズ No 1～No 9
備品類管理	# 15	上桜田町内会 備品類管理台帳／平成 28 年度～
		上桜田町内会 備品類寄付者管理一覧表／昭和 49 年～
住居表示関係	# 16	芸工大前土地区域町名検討委員会／平成 18 年
		上桜田公民館及び芸工大前集所 住居表示通知／平成 19 年
監査所感	# 17	「監査業務についての所感(遠藤監事)／平成 28 年
自治会活動保険	# 18	自治会活動保険(賠償責任保険)初加入／平成 27 年

道路占用許可更新	# 1 9	山形県からの「道路占用更新許可」の通知（上桜田橋手前のボックスカルバート内の照明器具設置）
ゼンリン住宅地図	# 2 0	上桜田町内会区域／平成 27 年
助成金支給団体活動報告	# 2 1	5 団体の平成 27 年度活動計画の活動報告書（体育振興会、老人クラブ、子供会、消防団、福祉事業・いきいきサロン）
地域集会所報告	# 2 2	上桜田公民館・芸工大前集会所の現状報告／平成 28 年
町内会連合会関係	# 2 3	滝山地区町内会連合会総会資料／平成 27 年度～
消防設備等維持台帳	# 2 4	芸工大前集会所の消防設備等点検報告書等
項 目	管理番号	内 容・備 考
集会所引き継ぎ書 1/2	# 2 5	芸工大前集会所の区画整理組合から町内会への引継書類 土地・建物の登記済権利証書他／平成 20 年
〃 2/2	# 2 6	物件贈与契約書(別ファイルブックのもの)
〃 (追加)	# 2 7	機器取り扱い説明書
屋外広告物許可申請	# 2 8	「上桜田公民館」看板の屋外広告物許可申請／平成 19 年
公民館下水道	# 2 9	上桜田公民館下水道切替工事／平成 17 年
子供神輿制作購入	# 3 0	神輿制作に係る収支決算および寄付(協力者)名簿 平成 17 年～18 年
旧公会堂改築工事	# 3 1	現上桜田公民館直前の公会堂改築(実質増築)工事資料
明治の上桜田村	# 3 2	明治 21 年作成の上桜田村の図面(一村全図)
周辺三公園	# 3 3	隣接する芸工大前公園、月山公園、青田沼公園の図面等
堰関係	# 3 4	上桜田堰関係者／昭和 61 年
		岩波堰の古文書
		河川法による堰の用途などを記載した届出書／昭和 54 年
各種要望書等	# 3 5	芸工大および悠創の丘、立地に関する要望書
		火葬場廃止の要望書
		大学誘致に関する要望書
		上桜田集会所新築に伴う助成要望書
		芸工大設置に伴う周辺環境整備に関する要望書
		悠創の丘構想に伴う環境整備に関する要望書
		上桜田地区児童遊園地（旧公会堂敷地内）の廃止のお願い
		市道桜田線（賽の神線）拡幅の要望書
月山神社 1/2	# 3 6	登記済権利証書
		宗教法人 月山神社規則
		月山神社運営に係る課題／平成 29 年
		月山神社屋根替および鳥居建立／昭和 36 年
		月山神社改築（現在のものに建替）／昭和 53 年～54 年
月山神社 2/2	# 3 7	月山神社石塔移設工事／平成 12 年

		月山神社 その他関係、雪囲い工事完了写真／平成 21 年
その他	# 3 8	上桜田公民館の金庫のダイヤルナンバー
月山神社 2/3	# 3 9	(第二部)「宗教法人(上桜田)月山神社」の運営全般に係る一考察
瀧山神社関係	# 4 0	奥の院建替えに伴う趣意書と完成後の写真(中桜田より)
書籍	別－1	滝山の歴史
	別－2	竣工記念誌(芸工大前区画整理事業組合)

項 目	管理番号	内 容・備 考
中 段 の 棚		
町内会領収書綴じ		町内会年会費および赤十字社寄付の領収書 平成 24 年度～27 年度
元文五年古文書	別－3	耕源寺の移転と境内の樹木伐採の願い出 元文五(1740)年

項 目	管理番号	内 容・備 考
下 段 の 棚		
町内会会計出納長		上桜田町内会会計出納長／平成 9 年度～23 年度
町内会会計領収書		上桜田町内会会計領収書綴り／平成 24 年度～25 年度
特別会計の処理		上桜田公民館建設・運営資金 現金出納帳(平成 25 年度～28 年度) 月山神社(平成 27 年度～28 年度)

.....

平成 29 年 3 月 20 日

金庫内保管の書類目録化の経緯について

当町内会規約の細則「第 9 条（帳簿） 本会に次の帳簿を備え、かつ保存期間を定める。」

- | | |
|-------------------|-------------|
| （１）町内会規約及び同細則 | （永久保存） |
| （２）議事録 | （永久保存） |
| （３）会計簿 | （保存期間 10 年） |
| （４）役員名簿及び会員名簿 | （永久保存） |
| （５）備品台帳 | （永久保存） |
| （６）赤十字会員名簿 | （保存期間 10 年） |
| （７）その他、必要と認められる帳簿 | （保存期間 5 年） |

とあるが、特に重要な議事録はここ至近の何年間分は無い、また、その他の物も無いなど保存すべき書類が十分に整備されていなかった。

この状況を踏まえ、

- ・ 上記、保存すべき書類については、取り寄せることが出来た範囲で整理した。
- ・ その他の町内会の歴史保存に係る重要なものと思われるものについても、押入れの箱の内部を点検するなどにより、断片的・バラバラに散逸していたものを集約・整理し整備を図った。

.....

(end)